For Earth, For Life
Kubota

クボタ インプルメント

グレイタスローダ

ZLH601-PSL(PCL), ZLH751-PSL(PCL) MZトラクタ用

酪農家の強い味方！

稲作・畑作にも

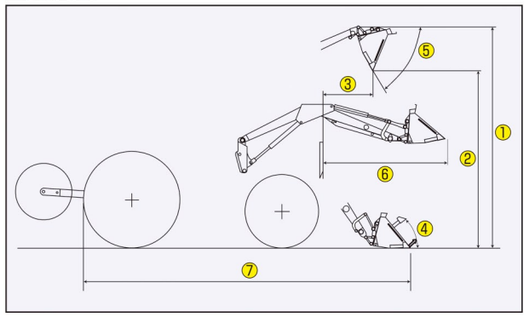
明日の農業を切り拓くグレイタスローダ

■主要諸元

装着図内No.	型式		ZLH601-PSL	ZLH601-PCL	ZLH751-PSL	ZLH751-PCL
	品番		L1272-50000	L1272-70000	L1273-50000	L1273-70000
	適応トラクタ		MZ505Q・MZ555Q・MZ605Q		MZ655Q・MZ705Q・MZ755Q・MZ655Q-HPC1・MZ755Q-HPC1	
	持上げ力(kN)		7.36(750kgf)		9.81(1000kgf)	
①	持上げ高さ(㎜)[ヒンジピン]		2975		3090	
②	ダンピングクリアランス(㎜)[バケット先端]		2350		2485	
③	ダンピングリーチ(㎜)[プロテクター～バケット先端]		585		515	
—	上昇×下降時間(秒)[バケット装着時]( )は下降時複動油圧使用		3.5×5.0(2.5)		4.1×5.8(2.8)	
—	すくい×放出時間(秒)[バケット装着時]( )は放出時ターボダンプ使用		2.2×3.2(1.6)		2.7×3.7(1.8)	
—	バケット先端すくい力(kN)		14.91(1520kgf)		19.61(2000kgf)	
④	バケット作動角	すくい角(度)	39		37	
⑤		放出角(度)	59		59	
⑥	最大リーチ		1635		1595	
—	バルブのタイプ		マイコン電磁	手動(ワイヤー)	マイコン電磁	手動(ワイヤー)
—	先端アタッチメントの装着方法		油圧		油圧	
⑦	装着寸法	全長(㎜)[バケット先端～後輪]	4730		4665	
—		全幅(㎜)[ローダ幅]	1440		1440	

※主要諸元・形態は改良のため予告なく変更することがあります。

■装着図



■先端アタッチメント

先端アタッチメント ＼ 適応ローダ		ZLH601-PSL(PCL)	ZLH751-PSL(PCL)
バケット	型式	GBH430	GWBH320
	品番	L1600-00000	75938-08060
	作業幅(㎜)×容量(m³)	1234×0.17	1545×0.22
爪付バケット	型式	GCBH430	GWCBH320
	品番	L1601-00000	75939-08060
	作業幅(㎜)×容量(m³)×爪本数	1234×0.17×6本	1545×0.22×7本
広幅バケット	型式	GWBH430	GWBH73
	品番	L1602-00000	L1611-00000
	作業幅(㎜)×容量(m³)	1700×0.25	1850×0.27
広幅爪付バケット[DX*]	型式	GWCBH430[DX]	GWCBH73[DX]
	品番	L1603[L1710]-00000	L1612[L1716]-00000
	作業幅(㎜)×容量(m³)×爪本数	1700×0.25×8[7]本	1850×0.27×8本
大容量バケット	型式	GLBH430	GLBH73
	品番	L1604-00000	L1609-00000
	作業幅(㎜)×容量(m³)	1700×0.45	1850×0.49
大容量爪付バケット[DX*]	型式	GLCBH430[DX]	GLCBH73[DX]
	品番	L1605[L1711]-00000	L1610[L1717]-00000
	作業幅(㎜)×容量(m³)×爪本数	1700×0.45×8[7]本	1850×0.49×8本
標準マニアフォーク	型式	GMH430	
	品番	L1606-00000	
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	1228×800×7本	
広幅マニアフォーク	型式	GWMH430	
	品番	L1607-00000	
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	1533×800×9本	
ヘイフォーク	型式	GHH430	
	品番	L1608-00000	
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	1700×1400×8本	
コンテナバケット	型式	GCTB320	
	品番	75936-08150	
	作業幅(内幅)(㎜)×奥行き(㎜)	1165×1045	
パレットフォーク	型式	GPFH320	GPFH73
	品番	75971-08020	L1614-00000
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	1162×805×2本	1042×920×2本
グレーダ	型式	GGH320	GGH73
	品番	75943-08160	L1617-00000
	作業幅(㎜)	1530	1841
ロールグラブ ※別売ハイレックキットが必要です	型式	HRLG0913	
	品番	L1725-00000	
	ロール対応径(㎜)	φ900～1300	
ハイレックキット	型式	HLK-370-PC※1 / HLK-370-PSL※2	
	品番	L1724-70000 / L1724-50000	
ベールフォーク	型式	GBLH430	
	品番	L1618-00000	
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	868×1000×2本	
ウルトラマニアフォーク	型式	—	GUMH73
	品番	—	L1619-00000
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	—	1432×850×9本
広幅ウルトラマニアフォーク	型式	—	GWUMH73
	品番	—	L1620-00000
	作業幅(㎜)×フォーク長さ(㎜)×本数	—	1762×850×11本
カウンタウェイトケース ※別売延長ステーが必要です	型式	CW600	
	品番	75703-08090	
	ウェイトケース幅(㎜)	613	
延長ステー	型式	CWE4	
	品番	L1621-00000	

※1=適応ローダはZLH601-PCL,ZLH751-PCL ※2=適応ローダはZLH601-PSL,ZLH751-PSL
＊=DXタイプには平刃(100㎜幅)が付属

安全宣言
安全はクボタの願い

取扱説明書をよく読んで正しく安全に使いましょう。農業機械はじゅうぶんに点検整備するように心がけましょう。

お米を食べて、元氣な笑顔。

株式会社クボタ
本社　大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号　〒556-8601

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

担当者

クボタ農業機械の情報が満載！ クボタ電農スクエア 検索
http://www.jnouki.kubota.co.jp/

なんでもご相談！営農情報満載サイト みんなの農業広場 検索
http://www.jeinou.com

コードNo. 6-4220-1097 SP.KES'13・12作成.3.

酪農の悩みを解決！グレイタスローダ

規模拡大に 良質な堆肥作りに

こんな悩みを解決!①

「良い堆肥を作りたい」
＜ターボダンプ＞で解決!

ダンプスピードが速いので堆肥切り返しスピードがアップ。だから

切り返し回数を増やすことで堆肥の発酵を促進するため、**より良質の堆肥作り**ができます。

放出時間1.8秒!
※ZLH751-PSL／ターボダンプ使用時

堆肥切り返し作業

こんな悩みを解決!②

「微妙なローダ操作が難しい」

■ユーザーも納得!
岩見沢市栗沢町 土田寛悟さん
クボタグランダムアルファM125A-HPC ＋
グレイタスローダMDH135-PSL
注)本カタログ掲載機種とローダ型式は異なりますが、
マイコンレバーの機能は同じです。

『作動速度の微調整が楽ですね』

ベールフォークでロールを突き刺すようにして荷台に載せるんですが、この時、ロールを取り落とさないように、ローダの速さだとか、微妙な調整が必要なんです。以前は、作業中は片手で操作レバーを操りながら、もう片方の手でダイヤルを回して、細かな調整をしていました。今回のローダは、操作レバーを動かす速度に応じて、ローダ自体の動きも速くなったり、遅くなったりするので、微調整も簡単。レバーの動かし方ひとつで細かな動きも調整できて、本当に楽ですよ。

＜マイコンレバー＞が解決! New

ローダの作動速度がマイコンレバーの操作速度と連動。レバーを素早く動かせばローダも速く、ゆっくりと操作すればゆっくりと作動するので、より身体感覚に近い、**思い通りの作業**が行えます。

＜参考＞
オートスタンバイスタートスイッチ
スイッチを押すだけで、あらかじめ記憶させた位置までローダが自動的に動きます。

ハイレックキットスイッチ
押しながら操作レバーをスクイ側（またはダンプ側）に倒すと油圧アタッチメントの可動部が作動します。

こんな悩みを解決!③

「作業準備が大変」
＜サイドフレームレス構造＞が解決!

ボンネット横にサイドフレームがないのでメンテナンスがラクラク。
作業前の点検等の時間が短縮でき、さらなる**効率化**が図れます。

ボンネット横にあったフレームが…

なくなってスッキリ!!

だから

メンテナンスがラクラク

※サイドフレーム写真は参考です。
トラクタ機種、サイドフレーム形状は異なります。

こんな悩みを解決!④

「やっぱり体が疲れる」 New
＜ガタ防止機構＞が解決!

ローダドッキング部のガタを抑えることにより、作業・移動時の横揺れ・振動を抑え、騒音も軽減。これにより快適な作業ができ、**疲れが軽減**します。

メインフレームとトラクタのローダ受け部との間に入れたガタ防止ピンが「くさび」の効果を発揮して、ドッキング部のガタを軽減します。

安心作業を追求
ノンリークバルブ New

エンジンを停止させるとリフト&ダンプシリンダの油圧回路が自動的に遮断されます。このため自動的にストップバルブが働き、万がーローダを上げたままエンジンを止めてもローダが降下することがありません。
※トラクタから離れる時は必ずローダを接地状態にしてください。

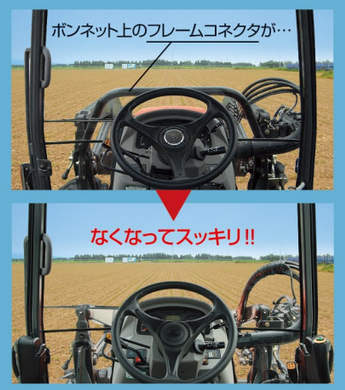
離脱操作がラクラク New
離脱ポジションスイッチ と 新離脱機構

操作手順①　離脱に最適な位置を記憶させる
「離脱ポジションスイッチ」で、アタッチメントの種類に合わせて離脱ポジションを記憶させておけば、スイッチを押すだけでローダが自動的に離脱に最適なポジションにセットされます。
※PSL仕様のみ。PCLは手動でセットする必要があります。

油圧操作レバー、
左右に動かして残圧を抜く

New

操作手順②　残圧を抜く
「新離脱機構」により、エンジンを停止した状態で残圧を抜くだけでバケットが水平になり、簡単に離脱できます。



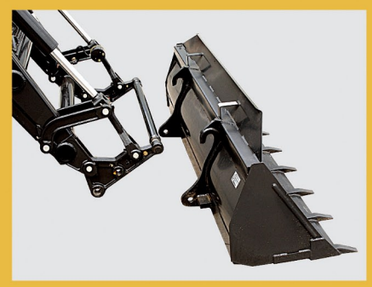
クリアでワイドな視界を確保
フレームコネクタレス New

ローダブラケットの強度アップにより、視界を遮るフレームコネクタを廃止。前方視界が良くなったので、快適に作業できます。

※写真は合成です

安定した積荷姿勢を保ち
荷こぼれを減らす
油圧レベリング機構

アタッチメントが水平に昇降するので、安定した積み荷姿勢を保つことができ、荷こぼれ等も減らすことができます。



先端アタッチメントの着脱が簡単
スナップヒッチ機構

重い先端アタッチメントの着脱を、油圧の力で簡単に行えます。